

# 令和7年度 都城市立庄内中学校 学校運営協議会 実施報告

## 1 学校の概要

学校名	都城市立庄内中学校		校長名	木宮 崇子	
学級数	8	児童生徒数	212名	職員数	22名
教育目標	「よく学び、たくましい体と豊かな心をもつ生徒の育成」				

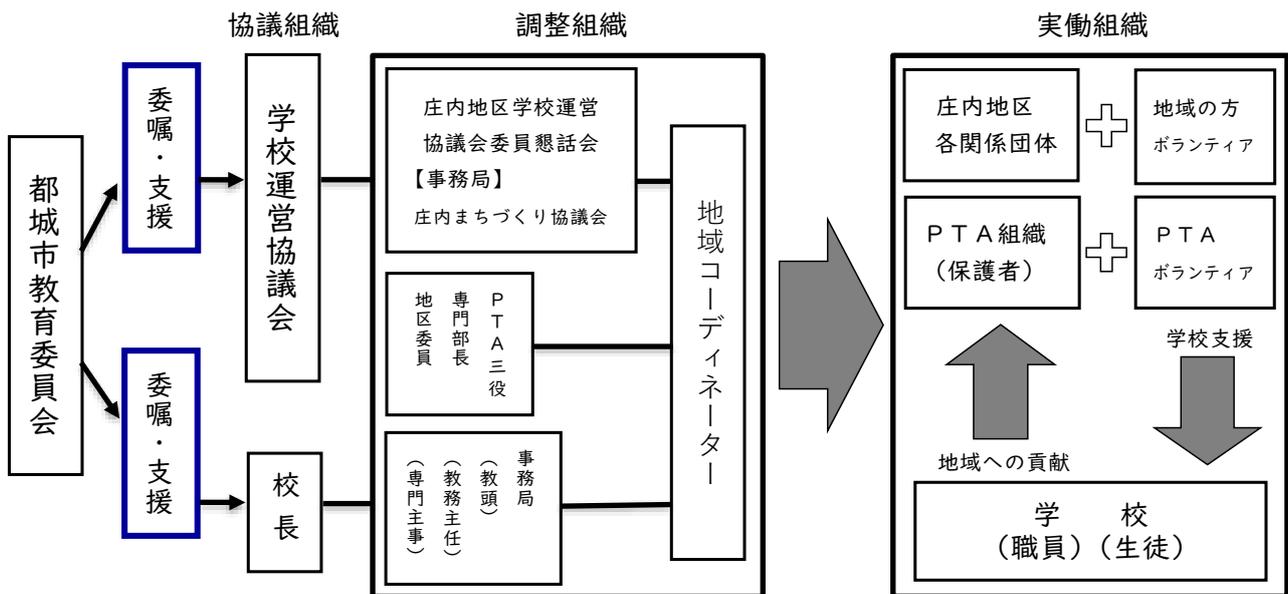
## 2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員（計8名）・事務局（計4名）

学 校 運 営 協 議 会 委 員	No.	所属名（役職）	氏 名	備 考
	1	都城市市議会議員（くまろ会代表）	黒木 優一	
	2	庄内地区まちづくり協議会事務局長	朝倉 脩二	地域コーディネーター
	3	前関之尾地区自治公民館館長	石塚 悟	副会長
	4	主任児童委員	花原 利廣	
	5	元PTA副会長	大村 美香	
	6	元PTA会長	宮島 大介	会長
	7	元PTA副会長	馬籠 友理	副会長
	8	現PTA会長	岡元 健太	

事 務 局	役 職	氏 名
	校 長	木宮 崇子
	教 頭	長友 克憲
	教務主任	磯田 徹也
	専門主事	加藤 道信

(2) 組織編制



## 3 活動報告

月 日	主な活動及び内容
4月	・ 学校運営協議会委員選出
5月26日	・ 第1回学校運営協議会「委嘱状の交付、協議会の趣旨説明、学校経営ビジョンの説明、役員選出、年間活動計画の決定、学校運営・支援に関する協議」
7月29日	・ 「地域と学校の未来創造ミーティング」（兼 庄内地区学校運営協議会懇話会）
	・ 第2回学校運営協議会「学校教育活動に関する中間報告、情報交換」
10月23日	・ 第3回学校運営協議会「学校教育活動に関する中間報告、情報交換、学校評価アンケート項目」
12月11日	・ 第4回学校運営協議会「学校教育活動に関する中間報告、学校評価アンケート集計結果・分析、学校評価報告書の作成、学校運営に関する協議」
2月 5日	・ 第5回学校運営協議会「学校関係者評価の結果説明、学校運営協議会実施報告書作成と確認、次年度の活動についての協議」
3月	・ 次年度に向けての準備

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ（小中合同学校運営協議会を含む）

10月：「学校評価アンケートの評価項目について」

12月：「新たな地域人材の活用について」

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

庄内地区4校の学校運営協議会委員及び庄内地区まちづくり協議会の提案を受け、庄内地区地域学校協働本部が設置されて10年目を迎えた。事務局は庄内地区まちづくり協議会に置かれ、各学校からの要望に応えるため、学校支援ボランティアも「学習支援・安全支援・環境支援・心の支援」の4つに分けられ、地域の方々による登録を進めている。



【庄内の未来を考える会の様子】

##### 【学校支援ボランティア活用状況】

月	支援を要請する行事等	依頼方法や内容等
7月	夏のボランティア活動	・ ボランティア体験ができる施設の紹介を依頼している。コロナ禍で減少した受け入れ先の数が増えている。
8月	庄内地区教職員地域巡見	・ 新しく赴任した職員を対象に、教職員研修の一環で地域学習として講師を依頼している。
11月	1年生地域巡見	・ 1学年職員がコーディネーターを通して依頼し、庄内地区の歴史的史跡を巡回しながら講義を受けている。
12～2月	受験に向けての面接指導	・ 3学年職員がコーディネーターを通して依頼し、元教師・企業の人事担当経験者などから面接指導を受けている。
2月	家庭教育学級・食育指導	・ 家庭教育学級長と教頭がコーディネーターを通して食育指導の講師を依頼している。家庭科の授業でも活用できる。

##### (2) 教育課程の改善（カリキュラム・マネジメント）

学校運営協議会で出された意見を参考にして、教育課程の工夫・改善に取り組んだ。

##### ① 地域巡見学習の事前・事後指導の充実

1年生の「地域巡見学習」を地域に学ぶ学習の柱として位置付けるために、事前・事後指導の充実を図った。特に、地域巡見のための事前調査をしっかりと行うことによって、当日、講師の話に集中させることができた。また、見聞したものをまとめ、SET(総合的な学習)の時間に生徒が新聞づくりを行った。お礼の手紙を送るなどして交流を図ることができた。

##### ② 生徒会等によるボランティア活動の充実

本校では、毎年、各種ボランティア活動に多くの生徒が参加している。修学旅行前の平和学習や庄内の未来を考える会を通して生徒が自主的にボランティア活動を企画するとともに、まちづくり協議会からの依頼ボランティアにも積極的に取り組んだ。今年も島津発祥まつり「明道館パレード」に21名、ボランティアフェスティバルに11名が参加し、地域の方々からも喜ばれている。また、校内では毎日の朝のあいさつ運動や清掃活動に積極的に取り組んだ。

##### (3) 地域貢献活動

庄内地区で企画される「ふるさと祭り」「スポ・レク大会」に運営スタッフや協力ボランティアとして多くの生徒が参加した。生徒自身が地域のためにできることを考え、防災訓練にも参加し、独居高齢世帯の確認活動や危険箇所の調査、学校や公民館の門松づくりのボランティアに参加する姿も見られた。

#### 6 学校運営協議会の成果と課題（○：成果 ●：課題）

- 今年度の学校運営協議会では、学校評価アンケートの項目を検討していただき見直しを行うことができた。地域で賞賛された取組を生徒に伝えることで、達成感や自尊感情を高めることにもつながった。今後も「地域とともにある学校づくり」を推進していく。
- 庄内地区で長年取り組んでいる「心のプレゼント運動」をさらに継続していくために、高まってきた生徒の行動力を活かしていきたい。

#### 7 次年度の方向性

- 学校支援コーディネーターの尽力により、学校支援事業に多くの地域ボランティアから協力を得ることができた。次年度も教育課程の工夫や各小学校との連携を図りたい。また、学校支援コーディネーターは、地域貢献活動のアイデアをいくつか構想されている。学校と地域が協力して地域づくりを推進し、地域を支える一人であるという生徒の意識をさらに高められるようにしていきたい。